

令和4(2022)年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用状況

(単位:千円)

交付金活用事業の内容および実績	実施 時期	事業費	財 源 内 訳		
			特定財源 (国補助など)	一般財源	うち 臨時交付金
【保健福祉部】 住民税非課税世帯等物価高騰等緊急給付金給付事業関係経費 感染症の影響長期化や、物価高騰などに直面する市民生活を支援する取組として、令和3年度および令和4年度の住民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり10万円の支給 ▶ 実績：40,811世帯	R4.6 ～ R4.12	937,060	194,298	742,762	712,638
【子ども未来部】 子育て世帯物価高騰等緊急給付金給付事業関係経費 感染症の影響長期化や、物価高騰などに直面する市民生活を支援する取組として、国の子育て世帯生活支援特別給付金の対象外の子育て世帯に対し、子ども1人あたり2万円を支給 ▶ 実績：20,371人	R4.6 ～ R5.3	452,480		452,480	450,000
【子ども未来部】 子育て世帯冬季生活支援特別給付金給付事業関係経費 コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響が続くなか、暖房費の負担が増す冬季期間の子育て世帯への支援として、子ども1人あたり1万円を支給 ▶ 実績：28,979人	R4.10 ～ R5.3	302,699		302,699	230,000
【教育委員会】 学校等給食食材購入費支援補助金 保護者負担を増やすことなく栄養バランスの良い学校給食を提供するため、感染症や物価高騰などの影響を受け価格上昇している学校給食の食材購入費を助成（市立幼稚園、小・中学校、義務教育学校） ▶ 実績：幼稚園1,441食、小学校1,042,692食、中学校532,723食	R4.6 ～ R5.3	51,545		51,545	50,000
【経済部】 事業者物価高騰等緊急支援事業費 感染症の影響長期化や、物価高騰などの影響を受けている事業者に対し、緊急支援金を1事業者あたり5万円を給付 ▶ 実績：11,252事業者	R4.6 ～ R5.1	636,267		636,267	630,000
【経済部】 函館市プレミアム付商品券発行事業費(令和4年4月発行分) 市民の消費を喚起し、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い影響を受けた地域経済の回復策として商品券を発行（12,000円を10,000円で販売[1,000円×12枚]） ▶ 実績：商品券販売285,292セット 換金3,417,626千円	R4.4 ～ R5.2	737,200		737,200	730,000
【経済部】 函館市プレミアム付商品券発行事業費(令和4年12月発行分) コロナ禍における原油価格・物価高騰等の影響を受けた市民の消費や地域経済を下支えすることを目的として商品券を発行（12,000円を10,000円で販売[1,000円×12枚]） ▶ 実績(2/28締)：商品券販売330,798セット 換金2,914,693千円	R4.10 ～ R5.3	633,294	179,865 (道)	453,429	230,000
【観光部】 函館市観光誘客促進事業費 観光需要の早期回復を図るため、宿泊料金等助成「はこだて割」を実施[実施期間 R4.11.1～R5.1.31] ▶ 宿泊料金の助成（宿泊料金の1/2相当額ほか） 実績：88,205人泊分	R4.8 ～ R5.3	627,132		627,132	620,000
合 計		4,377,677	374,163	4,003,514	3,652,638